

臨床研究の実施について

国家公務員共済組合連合会名城病院では倫理委員会で審査され、病院長の承認を得て以下の臨床研究を実施しております。本研究では、既に存在する診療情報を利用させていただきます。国が定めた指針に基づき対象患者さんから直接同意を取得する代わりに、研究の目的を含めて情報を公開し、更に拒否の機会を保障することが必要とされています。

この研究の対象に該当し、診療情報等が利用されることをご了承できない場合など、お問い合わせがありましたら、下記の問い合わせ先へご照会ください。

なお、研究不参加を申し出られた場合でも、以後の診療において何ら不利益を受けることはありません。

1) 課題名

一般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究事業 (Japan Neurosurgical Database : JND)

2) 研究責任者

名城病院脳神経外科 脳卒中センター長 小倉 浩一郎

3) 研究の対象

2023年10月1日～2028年9月30日の間に当院脳神経外科に入院された方。

4) 研究の目的・方法

【研究の目的】

当院の脳神経外科へ入院された患者さんの医療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すことです。脳神経外科医療の実態を「見える化」し、明らかとなった課題に対して実際のデータに基づく改善策の検討や、施設、地域や全国単位での医療の水準を明らかにし、比較することが可能となります。また分析結果から、より正確に手術や治療に伴う危険が明らかとなり、担当医は患者さんやご家族とともに、治療に伴う危険と利益を共有した上で治療方針を決定することができます。全国の脳神経外科医療の実態を俯瞰した視点で検証することで、全国の患者さんが安心して手術・治療を受けられるようにするため、より良い脳神経外科専門医制度のあり方を検証するための基礎資料ともなります。

【研究の方法】

これまでの診療で診療録(カルテ)に記録されている年齢や入院日、診療内容、手術の方法などの情報を取得して集計・分析を行います。個人を特定される情報は含みません。研究の対象となる患者さんに新たに費用等をご負担いただくことはありません。

5) 研究期間

実施承認日～2028年9月30日

6) 研究に利用させていただく情報

生年月、性別、居住地、発症日、発症時症状、入院日、主病名、診療内容(診断検査、教育

入院、内科治療、手術、化学療法、放射線治療、リハビリ、終末期管理等)、退院日、退院先、退院時状況等。

7) 参加機関 (参加予定も含みます)

東京大学医学部附属病院、東京女子医科大学病院、山梨大学病院、札幌医科大学病院、九州大学病院。

全国の(一社)日本脳神経外科学会専門研修プログラム基幹施設、連携施設、関連施設として登録された脳神経外科施設(およそ 1,200 施設)、その他脳神経外科専門医の所属する施設(およそ 800 施設)。

8) 個人情報の取り扱い

患者さん個人を特定できるような情報はあらかじめ匿名暗号化して情報を収集いたします。データの分析結果が学術集会や専門雑誌、ウェブサイト等で発表される場合も、患者さん個人を特定される情報が公開されることはありません。

収集したデータは日本脳神経外科学会事務局にて厳重な管理のもと、研究終了後(論文発表後)10年間保存され、保管期間終了後はデータ記録媒体から復元できない形で削除し廃棄します。

9) 問い合わせ先

国家公務員共済組合連合会名城病院

脳神経外科 脳卒中センター長 小倉 浩一郎

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目3番1号

TEL 052-201-5311 FAX 052-201-5318